取扱説明書（本線側）

ユニライン／圧接コネクタ

NKE㈱製　専用ﾌﾗｯﾄｹｰﾌﾞﾙ用
形:MAF−S407F（T分岐用）
MAF−S407FE（ｴﾝﾄﾞ用）

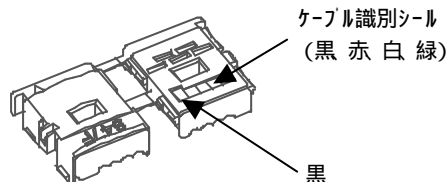
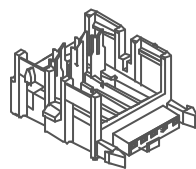
このたびは、ユニライン製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。ご希望通りの製品であるかお確かめの上、ご使用の前には、この取扱説明書をよくお読みになり、以下の項目にしたがって、正しく適切な方法でご使用ください。
尚、この取扱説明書は大切に保管してください。

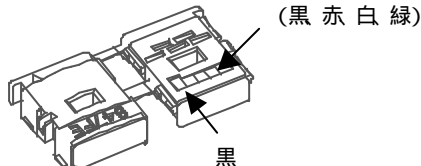
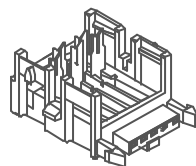
1．製品概要

本製品はユニライン用の圧接コネクタです。
本線（NKE㈱製　専用ﾌﾗｯﾄｹｰﾌﾞﾙ：0.75mm²）に対して、分岐線（0.3〜0.5mm²）を接続します。

2．構成部品

・**形MAF−S407F**（本線側圧接ｺﾈｸﾀ：T 分岐用）
表記：S47F

ﾊｳｼﾞﾝｸﾞ（ﾊﾟｰﾌﾟﾙ）　　カバー（ﾊﾟｰﾌﾟﾙ）

・**形MAF−S407FE**（本線側圧接ｺﾈｸﾀ：ｴﾝﾄﾞ用）
表記：S47FE

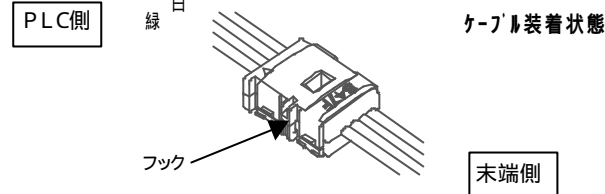
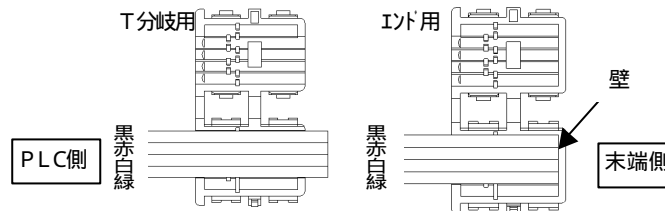
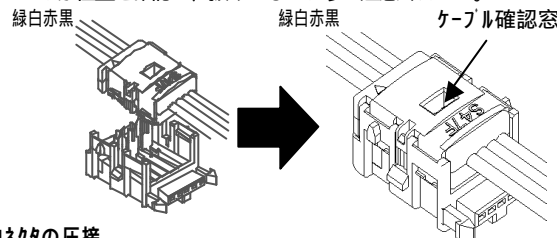
ﾊｳｼﾞﾝｸﾞ（ﾊﾟｰﾌﾟﾙ）　　カバー（ﾊﾟｰﾌﾟﾙ）

3．圧接方法（本線側）

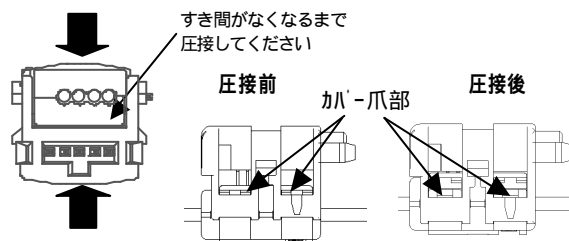
1) ケーブルの切断（ｴﾝﾄﾞﾀｲﾌﾟのみ）

・ｴﾝﾄﾞﾀｲﾌﾟに使用するケーブルは長手方向に垂直に切断してください。
・短絡防止のため、切断は鋭利な刃物で行ってください。

2) ケーブルの装着

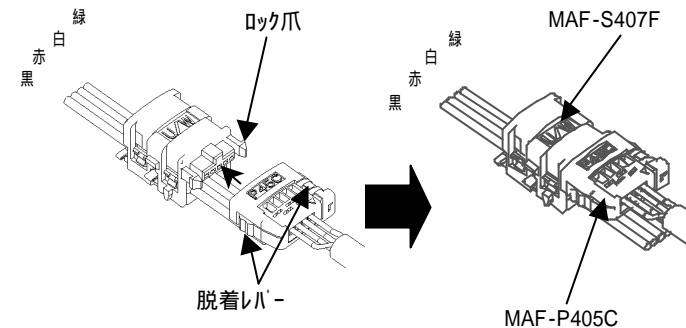
・ｶﾊﾞｰのｹｰﾌﾞﾙ識別ｼｰﾙの色に合わせ、ｹｰﾌﾞﾙをのせます。
・ｶﾊﾞｰではさみ込み、ﾌｯｸをかけて固定します。
＊ ｴﾝﾄﾞﾀｲﾌﾟはｹｰﾌﾞﾙの端末をｶﾊﾞｰの壁に当てて位置決めしてください。

3) ﾊｳｼﾞﾝｸﾞの装着

・ ｹｰﾌﾞﾙとｶﾊﾞｰのｼｰﾙの色が合っていることを再度確認の上、ｶﾊﾞｰにﾊｳｼﾞﾝｸﾞをセットし、仮固定します。
＊ この時点でも、ｶﾊﾞｰの位置あわせは可能です、T分岐ﾀｲﾌﾟは位置の設定し、ｴﾝﾄﾞﾀｲﾌﾟはｹｰﾌﾞﾙが壁に当たっているか位置を確認し、抜けのないようご注意ください。

4) ｺﾈｸﾀの圧接

・ﾌﾟﾗｲﾔなどでｺﾈｸﾀをはさみ、圧接結線してください。
＊ ｺﾈｸﾀの中心を押してください。
＊ 圧接後は、ｹｰﾌﾞﾙが正しく圧接されたことを確認してください。
①ﾊｳｼﾞﾝｸﾞのﾛｯｸがｶﾊﾞｰの爪に完全にかかっていること
②確認窓にてｹｰﾌﾞﾙが見えること。（MAF-S407FE のみ）

4．コネクタの接続について

1)　コネクタの接続

・結線された本線側ｺﾈｸﾀ（MAF-S407F□）のﾛｯｸ爪と分岐側ｺﾈｸﾀ（MAF-P405C）の脱着ﾚﾊﾞｰの方向を合わせて接続してください。
・ｺﾈｸﾀはﾛｯｸ爪が完全にかかるまで挿入してください。
＊ 接続前にはﾊｳｼﾞﾝｸﾞのｼｰﾙとｹｰﾌﾞﾙの色があっていることを再度確認ください。

・ｺﾈｸﾀを外す際には、ﾊｳｼﾞﾝｸﾞの脱着ﾚﾊﾞｰを押し、本線用ｺﾈｸﾀのﾛｯｸ爪を外しながら、ｺﾈｸﾀを抜きます。
＊ 短絡防止のため、切断は鋭利な刃物で行い、芯線のﾋｹﾞなどのないことを確認ください。

5. 適用ケーブル

NKE㈱製　専用ﾌﾗｯﾄｹｰﾌﾞﾙ（4芯×0．75mm²）
形MAF−4M100

6．基本仕様

	本線側	分岐側
定格電流	4A	2A
定格電圧	DC125V	
耐電圧	AC1000V 1分間	

正しくお使いください

・本線用ｺﾈｸﾀ御使用時には必ず専用ｹｰﾌﾞﾙを御使用してください。
・ ｹｰﾌﾞﾙは足で引っかけるなどして、ｺﾈｸﾀに無理な力が加わらない場所に配置してください。
・ 一度圧接したｺﾈｸﾀを分解して再使用することはできません。もし、圧接作業を失敗した場合には、新しいｺﾈｸﾀを使用してください。

御使用に際してのお願い

○システムの安全性の考慮
本システムは、安全用機器や事故防止システムなど、より高い安全性が要求される用途に対して、適切な機能を持つものではありません。

・お断りなくこの資料の記載内容を変更することがありますのでご了承ください

UM303−D